

目標達成計画

作成日：平成 27 年 4 月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	お風呂の改修工事により利用者の安全な入浴が確保されたが、お風呂を楽しみながら、気分転換できるような雰囲気づくりが不十分である。	一人一人その日その時のタイミングにより、入浴を拒否する利用者もいるため、入浴する雰囲気づくりを工夫することにより、スムーズに入浴できる環境を整える。	利用者が楽しみながら入浴できるように、時間や対応する職員を変えたり、湯温の調節をしながら、浴室や着脱室の雰囲気づくりを工夫していく。	12ヶ月
2	60	外出の機会が少ないと感じている職員や利用者自身も外出して、地域の方と触れ合いたいと感じている。	少しの時間でも外出することにより、本人の希望する生活に近づけ、閉じこもりを防止する。	個人的に行動する場合や施設全体で行動する部分を組み合わせ、外出が日常生活の一部になるように働きかけ、ご家族にも外出の機会を作ってもらえるように、声掛けしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。